

平成28年度事業報告書

平成29年6月

社会福祉法人名古屋市西区社会福祉協議会

平成28年度事業報告

平成28年度は西区社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画実施3年目となり、中間年として推進状況を振り返るとともに、皆様のご協力のもと実施項目について推進してまいりました。

地域での福祉活動については、小学校区ごとに行われています地域福祉推進協議会活動の支援を通して、「ふれあい・いきいきサロン」の運営や「ふれあい給食サービス事業」の実施などさまざまな事業に地域でお取り組みいただきました。「ふれあいネットワーク活動」においては、命のバトン（救急時医療情報キット）の活用や子ども見守りと連携するなど地域の実情に応じた見守り活動を実施いただきました。

企業と連携した地域福祉活動の推進については、「高齢者の見守り支援事業及び認知症高齢者のサポート事業に関する協定」に基づき、郵便局からの通報に対し、高齢者への相談支援を行うとともに、郵便局社員に対し認知症サポーター養成講座を実施し、高齢者が安心して暮らせる環境づくりを行いました。

また、名古屋市から受託する「高齢者はつらつ長寿推進事業」において、地域の薬局や介護保険事業所（リハビリデイサービスや老人保健施設）と協力して健康維持のための講座を実施し、高齢者の介護予防や社会参加への促進に取り組みました。

そして、「ボランティアまつり」や「天神山福祉会館健康まつり」においても、製薬会社に全面的にご協力いただき、健康測定等を行っていただきました。

名古屋市から受託する名古屋市社会福祉協議会と協力し、地域福祉推進協議会を実施主体とした「地域支え合い事業(旧シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域福祉推進協議会活動活性化支援事業)」につきましては、城西学区・榎学区・山田学区・浮野学区に続き、比良西学区において新たに実施し、地域が抱える様々な課題を地域の支え合いにより解決し、地域住民による地域福祉活動への参加促進に取り組みました。

名古屋市から受託し実施する「高齢者サロンの整備等生活支援推進事業」につきましては、引き続きサロン活動について周知を行うとともに、サロンの開設・運営助成等を通じて支援を行いました。また、サロン活動実践者同士の情報交換や仲間づくりの場として「サロン担い手交流会」を開催しました。

そして、西区生活支援連絡会においては、高齢者の困りごとやどのような援助が必要かお聞きするアンケートを実施し、高齢者の福祉の課題について把握しました。

ボランティア活動の育成・振興につきましては、ボランティア連絡協議会と連携し、その自主的な活動を促進するとともに「ボランティアまつり」や「スマイルサポーター養成講座」の実施・運営を通しボランティア相互の連携を図りました。また、西区南部・北部いきいき支援センター、天神山福祉会館と共催で、これから地域活動を始めたいと思っている方を対象とした「地域活動きっかけ講座」を開催し、ボランティア活動の紹介等を行いました。

また、区内社会福祉施設の協力を得て中・高校生を対象に「サマーボランティアス

クール」を開催し、青少年のボランティア育成に取り組みました。

そして、「ボランティア・NPO 応援助成」を通して、新たなボランティア・NPOとの連携を目指すとともに、研修室の貸出やボランティアルームの活用を通して、ボランティア活動の支援を進めました。

福祉意識を醸成する福祉教育につきましては、小・中学校や地域団体からの依頼により「高齢者疑似体験」や「車いす体験」等の福祉体験の企画運営やインストラクター派遣の協力・支援を行いました。

災害対策の推進におきましては、防災ボランティアとともに、地域でボランティアを受け入れる力＝受援力を高めるため学区での自主防災訓練に参加するとともに、「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を実施しました。

また、ふれあいネットワーク活動の推進を図る中で、平常時の見守りを通して災害時の助け合いの仕組みづくりを推進しました。

子育て支援につきましては「西区子育て支援会議」を、関係機関・団体とともに引き続き開催し、事務局として参画しました。また、子育てサロン「にしっこひろば”もこもこ”」は、毎回多くの親子に参加いただいております。運営団体の一つとして、より一層の充実を図りました。

また、子どもの孤食を防止し、子どもが安心して食事ができる機会を提供する「子ども食堂」の支援を行いました。

障がい者支援につきましては、当事者団体の支援と合わせ「西区の福祉を盛り上げ隊」に参加し、障がい者福祉の推進を図りました。また、車いすや車いす仕様車の貸し出し事業により、体の不自由な方やそのご家族が気兼ねなく外出できるよう支援しました。

社協の財源基盤となる賛助会費、赤い羽根共同募金運動にも積極的に取り組み、赤い羽根共同募金におきましては、助成金による公開プレゼンテーション事業に取り組み、区内でのボランティア・NPO活動を支援するとともに、共同募金への理解を深めていただく取り組みを行いました。

また、賛助会費等を財源として、地域のひとり暮らし高齢者等の世帯を対象とする「寝具クリーニングサービス事業」や震災に備えるための「家具転倒防止金具取付サービス事業」を実施しました。

区社協の事業を知っていただくため、区社協広報紙とともに、インターネットホームページの活用により、福祉に関する幅広い情報や、区社協の事業周知に努めました。

毎年多くの区民の皆様にご参加をいただく「福祉ふれあい」は、参加者同士のネットワーク構築を重視し、共通テーマ「思いやりの輪を広げよう 福祉ふれあい」のもとに、福祉団体・施設および区民おまつり広場実行委員会との連携を強化し、福祉まちづくりの啓発の場として実施しました。

名古屋市から指定管理者として受託している、西児童館・天神山福祉会館については、地域福祉の活動拠点として地域に根差した事業運営を行いました。

西児童館では、ひとり親家庭、生活保護家庭等の中学生に対し、大学生等の学習サポーターによる学習会「ひとり親家庭等を対象とした中学生の学習支援事業」を実施しました。

天神山福祉会館では、「認知症予防事業」として、認知症予防に効果的といわれている運動や回想法などを実施する「認知症予防教室」と、地域において認知症予防の普及・啓発を行っていただく人材を養成する「認知症予防リーダー養成講座」を開催しました。また、地域住民の交流の場として、「天神山サロン」を開催しました。

いきいき支援センターでは、従来の総合相談支援事業をはじめ、要支援・要介護に陥るリスクの高い高齢者の把握や、介護予防ケアプラン作成などを行う介護予防マネジメント事業を保健所等と連携して行いました。

また、認知症の家族教室など認知症高齢者を介護する家族支援事業や認知症サポーター養成講座を実施するとともに、認知症専門部会を中心として「認知症講演会」や「認知症も～やっこフェスティバル」を開催し、区民の皆様に認知症に対する理解を深めていただく取り組みを行いました。

また、医療や介護につながらない認知症の疑いのある方や認知症の行動心理症状が顕著な方を短期間で集中的に支援する「認知症初期集中支援チーム」が、個別支援を進めました。

また、認知症の進行状況によりどのような支援があるかを示した「認知症ケアパス」を認知症専門部会の委員で議論し、周知や利用方法について検討しました。

また、地域課題を検討する作業部会を開催し、大規模団地を対象に地域課題を検討し、買い物支援等の具体的取り組みを行いました。

また、認知症のご本人やご家族、地域住民や専門職等、地域の誰もが気軽に集える場である「認知症カフェ」の開設・運営等の助成等を通じて支援を行いました。西陵高校において、地域の民生委員にもご協力いただき、「SSカフェ」を開催しました。

そして、地域包括ケアの理解を地域住民・専門職に深めていただくため、「地域包括ケア」の概念や必要性を内容とする講演と、学区の先進的な取り組みを発表していただく「地域包括ケア研修」を開催しました。

西区介護保険事業所として実施している介護保険事業は、居宅介護支援事業と、なごやかヘルプ事業を充実し、より一層質の高いサービスの実施に努めました。

I. 社会福祉協議会の運営

1. 理事会・評議員会の開催

事 項	開催月日	開催場所	内 容
第71回理事会	平成28年5月23日	西区在宅サービスセンター研修室	評議員の選任、平成27年度事業報告・決算 出席 理事10名 監事2名
第62回評議員会	平成28年5月23日	西区役所講堂	理事・監事の選任、平成27年度事業報告・決算、理事会議決事項の報告 出席 27名
第72回理事会	平成28年6月1日	西区在宅サービスセンター研修室	会長・副会長の選任、会長職務代理者の指名、常務理事の指名、顧問の選任 出席 理事12名 監事2名
第73回理事会	平成28年12月22日	西区在宅サービスセンター研修室	副会長の選任、評議員の一部改選、定款の一部改正、評議員選任規程の一部改正、評議員選任・解任委員会運営規則の制定並びに同委員の選任、新評議員候補者の選任、諸規程の一部改正 出席 理事15名 監事2名
第63回評議員会	平成28年12月22日	西区役所講堂	役員の一部改選、定款の一部改正、評議員選任規程の一部改正、評議員選任・解任委員会運営規則の制定並びに同委員の選任、理事会議決事項の報告 出席 31名
第74回理事会	平成29年3月24日	西区在宅サービスセンター研修室	平成28年度補正予算、諸規程の制定及び一部改正、平成29年度事業計画・予算、名古屋市西区社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画の推進状況の報告、名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業にかかる契約の締結 出席 14名 監事2名
第64回評議員会	平成29年3月24日	西区役所第2第3会議室	平成28年度補正予算・平成29年度事業計画・予算、名古屋市西区社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画の推進状況の報告、理事会議決事項の報告 出席 37名

2. 会員・賛助会員加入の促進

地域福祉活動の貴重な財源となる賛助会費の加入促進に努めています。

事 項	摘 要
加入の状況	一般会費:31件285,000円 賛助会費 2,836,500円

3. 寄付

事 項	摘 要
寄付の状況	寄付金:計618,293円 (法人・団体8件590,293円／個人4件28,000円) その他指定寄付金:130,000円 (法人:2件130,000円)

II. 在宅サービスセンターの運営

在宅福祉サービスと地域における福祉活動を総合的に推進するための拠点となる「在宅サービスセンター」を区民の皆さまにとって利用しやすく、親しみの持てる施設となるような運営に努めました。

平成28年度利用実績（延べ回数、延べ人数）

	研修室・調理室	ボランティアルーム	点訳室	録音室	合計
利用回数	390回	149回	24回	179回	505回
利用人数	6,442人	789人	59人	756人	7,316人

III. 地域福祉部門

1. 第3次地域福祉活動計画の推進

(1) 地域の学校や企業、施設と協働し住民が交流できる機会の創設(第3次計画1-3, 4-3, 6-2, 9-4)

西陵高校介護福祉コースの学生や地域住民と連携し、認知症の方やそのご家族も気兼ねなく過ごせる居場所、「認知症カフェ(愛称:SS カフェ)」を開設しました。また区内で開設されている「子ども食堂」をサロンとして把握するとともに、ふれあいいきいきサロン整備助成金の情報提供を行いました。

(2) ふれあいネットワーク活動の推進(第3次計画2-1)

地域での見守りのネットワークである「ふれあいネットワーク活動」の推進を行い新たに1学区において命のボタン(緊急時救急医療情報キット)による「ふれあいネットワーク活動」の取り組みが始まりました。

命のボタンの活用や、登下校の見守りの際に、高齢者にも参加していただくよう呼びかけ、登下校の見守りと併せて高齢者の安否確認を行う等、様々な方法による見守り活動を進めました。

(3) 様々な施設・商店に対する見守りに関する啓発・連携(第3次計画2-3)

区内の郵便局、西区役所、西区社協の3者で協定を結んだ「高齢者の見守り及び認

知症高齢者のサポート事業」について、郵便局から2件の連絡があり、区役所と社協でそれぞれ対応しました。

郵便局との打ち合わせの中で社協から①サロン活動の実施、②社員のボランティア活動参加を提案しました。また郵便局職員に対して認知症サポーターの養成講座を開催し、23名の社員が受講しました。

(4) 住民同士の助け合いの充実(第3次計画3-1、3-2)

区内の民生委員・児童委員の会合や高齢者サロンにおいて、高齢者の困りごとやどのような援助が必要かお聞きするアンケートを実施しました。

その結果、「災害時の避難に不安がある」など高齢者の福祉の課題について把握しました。

(5) 民間企業や関係機関との各種連携(第3次計画4-3、6-1、6-2)

はつらつ長寿推進事業のいきいきクラブにおいて、薬局や介護保険事業所(リハビリデイサービスや老人保健施設)と協力して高齢者の介護予防、健康維持のための講話を開催しました。また、区内の企業と協働し、ボランティアまつりや、天神山福祉会館での健康測定や健康相談を行いました。

(5) 様々な方が福祉について考え、興味・関心がもてる機会の提供

(第3次計画8-1、8-2、9-1、10-1)

平成28年9月及び11月に、2回「スマイルサポーター養成講座」を開催し、地域の中で高齢者や障がいのある方への理解を深め、助け合っているサポーターの養成を行いました。延べ87名の方に受講していただき、コミュニケーションやひきこもりのある方への理解を深めました。

平成29年2月に「スマイルサポーター交流会」を開催し、22名の参加者へ修了証と啓発グッズを配布するとともに、今後の活動にむけての情報提供や交流を行いました。

2. 地域福祉活動

(1) 地域福祉推進協議会活動支援

① 「活性化メニュー事業」

より多くの区民の皆さまが福祉活動へ参加するきっかけを増やし、地域における福祉活動の活性化を図るため、地域福祉推進協議会に対する「メニュー事業」を実施しました。

ア. ふれあいネットワーク事業実施学区(11学区、11事業)

那古野、幅下、城西、榎、栄生、枇杷島、児玉、上名古屋、山田、比良、浮野

イ. サロン事業実施学区(17学区、38事業)

那古野、幅下(2事業)、江西、城西、榎、枇杷島(2事業)、児玉(2事業)、上名古屋(4事業)、庄内(4事業)、稲生(6事業)、山田(2事業)、比良(2事業)、大野木(2事業)、浮野(6事業)、比良西、中小田井

「活性化メニュー事業」実施状況(事業数)

学区	ふれあいネットワーク活動	サロン事業	サロン名
那古野	1	1	ちっちゃいものクラブ
幅下	1	2	・ちっちゃいものクラブ ・いきいき体操
江西		1	ちっちゃいものクラブ江西分室
城西	1	1	城西日曜サロン
榎	1	1	榎ふれあいサロン
栄生	1		
枇杷島	1	2	・ひまわり会 ・ふれあいサロン
児玉	1	2	・こだまっこ ・ほっとサロン
上名古屋	1	4	・上名古屋会館「文化教室」 ・ママカフェin名古屋 ・おたっしやかかい? ・男達の茶房
庄内		4	・ふれあい手作り教室(2事業) ・子育て相談教室 ・笹塚荘高齢者交流会
稲生		6	・天塚町四丁目南部町内会いき いきふれあいサロン ・お茶処いこい ・ふれあい広場 ・ふれあい広場“ベビーサロン” ・サロンはるか ・ママも楽しむ
山田	1	2	・あやめ会 ・日曜談話サロン
比良	1	2	・ひらひらっ子 ・広場「いろいろ」
大野木		2	・ふれあいサロン大野木 ・育児サークルキャンディー
浮野	1	6	・うきうきキッズ ・いきいきサロンわいわい ・サロン癒し ・歌声 SONGS ・ニコニコ歌声サロン・ニコニコ仲間 ・友愛サロン
比良西		1	ひらひらっ子
中小田井		1	おたいっこ
合計	11	38	

②「ふれあい給食サービス事業」

実施17団体の活動を助成、支援しました。

「ふれあい給食サービス実施状況」

学区	会 食		配 食	
	実施回数	参加延べ人数	実施回数	参加延べ人数
江西	10	201		
城西	6	226		
榎	4	170		
南押切	10	431		
栄生	10	429		
枇杷島	12	540		
児玉	8	711	1	153
上名古屋	11	661		
庄内	5	126	5	967
稲生	8	121	2	237
山田	10	408		
平田	10	310		
比良	9	297		
大野木	10	514		
浮野	10	460	1	65
比良西	12	676		
中小田井	6	305		
合計	151	6,586	9	1,422

(2)名古屋市地域支え合い事業(旧シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域福祉推進協議会活動活性化支援事業)の実施

西区内の実施4学区(城西学区・榎学区・山田学区・浮野学区)の状況

	城西(※シルバーパワー事業)	榎(※シルバーパワー事業)
活用連絡会回数	4回	4回
個別支援事業	「城西猫の手貸し隊」 平成24年1月～	「榎ちよこっとお助け隊」 平成23年12月～
ボランティア ポイント認定事業	6事業(主に学区事業)	9事業(主に学区事業)
還元ポイント数	1,569ポイント	2,513ポイント
ボランティア 登録者数(実人数)	138人	64人
地域活動推進員 配置日時・場所	毎週月～土曜日 9時～17時 城西コミュニティセンター 4人体制	毎週月曜日～土曜日 9時～17時 榎コミュニティセンター 2人体制

	山田(※シルバーパワー事業)	浮野(※地域支え合い事業)
活用連絡会回数	4回	5回
個別支援事業	「山田こまりごとお助け事業」 平成24年1月～	「浮野うきうきおたすけ隊」 平成27年5月～
ボランティア ポイント認定事業	7事業(主に学区事業)	10事業(主に学区事業)
還元ポイント数	2,238ポイント	5,788ポイント
ボランティア 登録者数(実人数)	143人	66人
地域活動推進員 配置日時・場所	毎週火曜日～日曜日 9時～12時 山田コミュニティセンター 3人体制	毎週水・木曜日 9時～12時 浮野コミュニティセンター 2人体制

※比良西学区(新規学区)

第1回連絡会を開催し、取り組みを行う個別支援事業について検討を行いました。
一部認定事業において、ボランティアポイントが付与されました。

(3)名古屋市高齢者等サロンの整備等推進事業の実施

地域福祉活動の一環として行われる高齢者等が集えるサロン(集いの場)の整備及び、
サロン活動を実践する方々の育成並びに生活支援のネットワーク作りを行いました。

・区内サロン数

対象者	高齢者	共生型	子育て
把握数	54	10	20

・サロン開設・運営助成

新たにサロンを立ち上げようとする団体に対し、開設に必要な備品の整備を支援する開設助成や月2回以上開催しているサロンに対し、半期ごとの申請に基づき活動経費を支援する運営助成を行いました。

開設助成9件、運営助成:上半期27件、下半期38件

・サロン担い手交流会の開催

平成28年11月28日(月)[西区役所講堂] 参加者58名

・生活支援連絡会の開催

平成28年4月～平成29年3月 計3回開催

3. ボランティア活動の育成・振興

(1) ボランティアセンターの運営

・ボランティアニーズへの対応件数 84件

(2) ボランティア活動活性化事業

・「西区ボランティア連絡協議会」育成・支援

・「西区ボランティアまつり」開催

(西区ボランティア連絡協議会と共催)

平成28年3月4日(土) [西区役所講堂・1階も～やっこ広場他] 400名

- ・ボランティア養成講座「スマイルサポーター養成講座」の開催(第3次計画No.8)
地域の様々な障がいのある方など支援が必要な人が地域にいることを認識し、接し方・活動に役立つヒントなどの地域住民が安心して暮らせる地域づくりなどを考える講座をボランティア連絡協議会と共催で開催しました。平成28年度はコミュニケーションとひきこもりについて実施しました。

平成28年9月10日・11月26日 [在宅サービスセンター研修室]

また、スマイルサポーター養成講座修了者の交流の場として交流会を開催し、スマイルサポーターとして何ができるかを考えるグループワークを行いました。参加者へは啓発グッズと修了証を配布しました。

平成29年2月18日 [在宅サービスセンター研修室]

参加者延べ109名

(3)福祉教育の推進

- ・「福祉体験学習」の支援
学校等からの依頼により高齢者疑似体験、アイマスク歩行体験、車いす体験等のインストラクター派遣調整を行いました。
21件 延べ 48名派遣

(4)サマーボランティアスクール

中・高校生対象に、福祉の現場を体験する機会の提供を行いました。
7月26日～8月29日 12施設協力 22名参加

(5)災害ボランティアセンターの運営協力

- ・西区総合防災訓練への参加
9月4日(日) 城西学区 災害ボランティアコーディネーター参加
- ・学区自主防災訓練等への参加(2学区)
9月25日(日) 那古野学区自主防災訓練へ災害ボランティアコーディネーター参加
11月6日(日) 稲生学区自主防災訓練へ災害ボランティアコーディネーター参加
- ・災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施 3月12日(日)
- ・「西区ボランティアまつり」出展 3月4日(土)
- ・ボランティアネットワークづくりの支援
災害ボランティアコーディネーターとの打合会を定期的に行いました。
- ・区民向け防災講座の開催
「西区民まつり」出展 10月9日(日)

(6)ボランティア保険加入促進

- ・活動保険加入 グループ96(2,360人) 個人58人
- ・行事用保険 408件

4. 児童福祉事業

(1)子育て支援

①子育て支援会議

区社協が事務局となり、保健所、保育園、児童館等子育て支援機関が連携協力す

るネットワークづくりを推進しました。

月1回 12回開催

②子育てサロン(にしっこひろばもこもこ)

子育て支援会議参加機関が分担して企画運営しました。

ア.毎週金曜日午前 [西児童館体育室]

34回実施、延べ2,445名参加

イ.毎週月曜日午前 [山田支所講堂]

35回実施、延べ6,092名参加

ウ.毎週水曜日午前 [枇杷島スポーツセンター]

41回実施、延べ7,064名参加

③ 子育て情報誌「ぽかぽか2016」の発行 2,800部

(2)子ども会育成

- ・ジュニアリーダー養成講座助成
- ・学区安全委員研修会助成
- ・学区子ども会夏季事業助成
- ・区子連総会開催助成
- ・区指導者研修会・理事研修会助成
- ・子ども会ソフトボール大会助成
- ・綱引き大会助成
- ・学区子ども会連合会事業助成

(3)保育園支援

- ・保育園連合会研修助成
- ・民間保育園連合会科学館見学事業助成
- ・区子育て広場助成
- ・区子育て支援事業助成
- ・民間保育園連合会巡回人形劇の事業助成
- ・保育士会研修助成
- ・民間保育園設備補助
- ・卒園児記念品支給事業

(4)留守家庭児童育成支援他

- ・区学童保育連絡協議会スポーツ大会・球技大会開催助成
- ・学童保育所図書券支給事業
- ・区少年補導委員会助成
- ・区児童遊園地整備費助成

5. 高齢者福祉事業

(1)名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業

閉じこもりがちで健康に不安を持つ高齢者等に、地域の施設において介護予防的なプログラムを提供することにより、心身機能の低下を防止し、仲間づくりや社会参加を促進することを目的とするもの。地域のボランティア等と協働しながら地域ぐるみで介護予

防を推進しました。また、自主活動グループ発足の支援を行いました。

高齢者はつつ長寿推進事業実績

実施会場	実施日数 (日)	延参加人数 (人)	実施日	会 場
榎	44	859	月曜午前	榎コミュニティセンター
庄内	44	907	月曜午後	庄内消防団詰所会議室
栄生	50	990	火曜午前	栄生コミュニティセンター
比良	49	981	火曜午後	比良コミュニティセンター
浮野	49	1,006	水曜午前	浮野コミュニティセンター
城西	48	958	水曜午後	城西コミュニティセンター
江西	47	1,026	木曜午前	江西コミュニティセンター
山田	46	985	木曜午後	山田コミュニティセンター
合計	377	7,712		

定 員:各会場20名程度

内 容:介護予防体操やレクリエーションなど

自主グループ発足の支援

- ・江西ちぎり絵教室 月2回
- ・山田はるみ健康体操クラブ 月3回
- ・なごみ隊(在宅サービスセンター) 月1回
- ・サロン オアシス 月1回
- ・サンタクラブ(サンタ派遣ボランティア)
- ・浮野健康体操(浮野コミセン) 月1回
- ・上名古屋健康体操(上名古屋コミセン) 月2回
- ・わいわいクラブ(榎コミセン) 月1回
- ・ちぎり絵浮野サロン 月1回
- ・ボランティアグループ花咲か隊 月1回
- ・なごみ隊(山田西地域センター) 月1回
- ・銀杏の会(男性サロン) 月1回
- ・山田健康体操(山田コミセン) 月1回
- ・江西健康体操(江西コミセン) 月1回
- ・城西サロン(体操クラブ) 月1回

(2)寝具クリーニングサービス事業

ひとり暮らし高齢者等対象 1～3月実施282件

(3)家具転倒防止金具取付サービス事業

ひとり暮らし高齢者等対象 8～3月までの実施9件

(4)敬老事業推進助成

- ・学区敬老事業助成 19学区
- ・高齢者慰問 9月 かぞえ99歳以上、138名へ祝品贈呈

6. 障がい児・者福祉事業

- ・区身体障害者福祉協会登山大会助成
- ・市障害者スポーツ大会選手派遣費用助成
- ・肢体不自由児・者父母の会野外一泊研修助成
- ・手をつなぐ育成会バスレクリエーション事業助成
- ・手をつなぐ育成会野外活動事業助成

- ・手をつなぐ育成会会員意見交換会
- ・手をつなぐ育成会クリスマス会助成
- ・円頓寺七夕まつり障害児・者招待行事への協力

7. 低所得者世帯福祉事業

(1)生活福祉資金貸付（愛知県社協との受託事務） (件)

資金種類	相談	新規決定	貸付中
福祉資金等	86	2	39
総合支援資金	15	0	19
緊急小口資金	56	1	26
不動産担保型生活資金	13	0	3
臨時特例つなぎ資金	2	0	5

(2)被保護・低所得世帯等への支援

- ・住所不定者等応急一時援護 年間 22件

8. 福祉風土づくり推進

(1)健康づくり・世代間交流事業助成

- ・区ジョギング・ウォーキング大会
- ・地域ふれあい事業助成（区内幼稚園・保育園） 10園10事業

(2)その他の福祉関係団体が行う福祉事業への支援

- ・区民生委員・児童委員大会助成
- ・女性芸能まつり助成
- ・保護司会「社会を明るくする運動」助成
- ・区安心・安全で快適なまちづくり大会助成

9. 社会福祉の啓発（区内福祉情報の収集と提供）

(1)広報誌「ふくし西」

3回発行（6・10・2月 各7, 100部）

(2)区社協ホームページの運営

年間

10. 賛助会費還元事業

- ・車いす仕様車貸出事業 17件
- ・車いす貸出事業 104件
- ・老人クラブ社会奉仕活動、ニュースポーツ活動支援
- ・「西区福祉ふれあい'16」（※第36回西区おまつり広場）10月9日(日)

11. 共同募金運動、歳末たすけあい募金運動への協力

愛知県共同募金会名古屋市西区支会(名古屋市西区共同募金委員会)の事務局として、共同募金運動を推進しました。

12. 児童館・福祉会館の運営

(1) 西児童館

① 月別利用者数

(単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2,697	3,104	3,090	2,874	2,107	3,021	4,958	3,119	2,619	2,466	2,985	2,627	35,667

② 子ども育成活動の実施

クラブ活動(将棋、卓球、おりがみ、親子体操など)、行事(夕涼み会、クリスマス会など)、伝承あそび、子どものまち事業「マイクロなごや」、移動児童館、中高生の居場所づくり「ナイト児童館」を実施しました。

③ 子育て支援活動の実施

にしっこひろば「もこもこ」、ちびっこルームの開放、屋内遊園、子育て支援講座(ベビーマッサージ、怒りのコントロール、おてて絵本)を実施しました。また、西区子育て支援ネットワーク会議へ参加しました。

④ 留守家庭児童クラブの実施

日常生活における挨拶や整理整頓などのマナーや社会性の習得、行事や集団遊びを通しての行動力、自主性、協調性など、児童の発達促進を行いました。

⑤ 中学生の学習支援事業の実施

「貧困の連鎖」が指摘されている状況下において、ひとり親家庭、生活保護家庭等の中学生に対して、大学生等の学習サポーターによる学習会を実施し、児童の学習及び進学意欲を増進し、学習習慣を身につけさせる支援を行いました。

⑥ 地域住民等との交流

高齢者福祉施設訪問、福祉会館、西こじょう会との交流(卓球、芋ほりなど)、高校のクラブや大学との交流(演劇、三味線、お菓子作りなど)、地域の方に趣味や特技を教わる教室(パソコンお絵かき、木工あそび、お箏など)を実施しました。

⑦ 名古屋市西児童館サービス向上委員会の開催

民生・児童委員などの地域の関係者、学校や地域の関係機関に委員を委嘱し、外部からの客観的な視点で助言や指導をしていただく「サービス向上委員会」を6月と2月に開催しました。

(2) 天神山福祉会館

① 月別利用者数

(単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3,880	3,843	4,412	4,123	3,939	3,918	4,132	4,033	3,710	3,488	4,179	4,224	47,881

② 福祉増進事業の実施

教養の向上、健康増進のための講座やレクリエーション事業、機能回復訓練および各種相談事業など多分野で実施しました。

- ③ 名古屋市福祉会館認知症予防事業の実施
 認知症予防に効果的といわれている運動や回想法などを行う「認知症予防教室」や、地域において認知症予防の普及・啓発を行っていただく人材を養成する「認知症予防リーダー養成講座」を開催しました。
- ④ 地域住民等との交流
 児童館等との世代間交流や中高生ボランティアの受入など多様な交流を行うとともに、地域住民の交流の場として「天神山サロン」を開催しました。
- ⑤ 名古屋市天神山福祉会館サービス向上委員会の開催
 民生・児童委員などの地域の関係者、学校や地域の関係機関に委員を委嘱し、外部からの客観的な視点で助言や指導をしていただく「サービス向上委員会」を6月と2月に開催しました。

《 参 考 》

13. 名古屋市西区南部いきいき支援センター事業 (市社協事業への協力)

(1)総合相談支援・権利擁護

- ・高齢者虐待、権利擁護、消費者被害相談、
健康・福祉・介護等相談
- 実数17件 延べ20件
 実数1,885件 延べ2,727件

(2)包括的・継続的ケアマネジメント支援

- ・困難ケース相談
 - ・区域内の介護支援専門員への相談・援助等の支援
 - ・地域ネットワーク作り等
- 実数28件 延べ77件
 実数294件 延べ367件
 実数243件 延べ626件

(3)介護予防給付・総合事業

- ・介護予防支援業務の計画作成件数
 - ・介護予防ケアマネジメント業務の計画作成件数
- 委託7,016件 直営2,581件
 委託1,829件 直営1,651件

(4)介護予防事業(5月末まで)

- ・二次予防事業対象者のべ事業参加者数
- 118件

(5)介護支援専門員等の支援

- ・「居宅介護支援事業者連絡会」開催支援
 居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員の交流及び支援を図りました。
 [連絡会・2回開催]
- ・「ほっとタイム」(介護支援専門員の勉強会)開催〔月1回開催〕
- ・「メディカルスタディ」〔年8回開催〕
 西区医師会より医師の派遣をいただき医療知識の向上を図りました。

(6)認知症高齢者を介護する家族支援事業

- ・「家族教室」〔年2回(1回5コマ) 延べ66人参加〕
- ・「家族サロン」〔月1回 延べ129人参加〕
- ・「医師による専門相談」〔月1回 延べ21人参加〕
- ・認知症サポーター養成講座
 学校、官公所、企業、一般住民等を対象に開催しました。25回実施 622名受講

(7) 地域包括ケア推進会議・認知症専門部会・地域課題を検討する作業部会の開催

地域の保健・医療・福祉サービスや地域福祉活動等に関係する団体にご参加をいただき、地域包括支援ネットワークを構築し高齢者の支援をすすめるための協議を行うことを目的に開催しました。また、認知症に関する諸課題への対応について検討するための認知症専門部会を開催し、認知症に関する正しい理解を推進するための取り組みについて協議、実施しました。また、今年度より地域課題を検討する作業部会を開催し、大規模団地を対象に地域課題を検討し、具体策を話し合い課題解決に向けた取り組みを行いました。

- ・「地域包括ケア推進会議」 年2回(5月・2月)開催
- ・「認知症専門部会」 年4回(5月・7月・10月・1月)開催
- ・認知症講演会 開催 来場者数約300名
- ・認知症も～やっこフェスティバル
～脳を活性化し認知症を予防しよう～開催 来場者数約200名
- ・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練 参加者123名
- ・「地域課題を検討する作業部会」 年3回(6月・10月・3月)開催

(8) 見守り支援事業の実施

高齢の方などが孤立状態に陥らないよう、地域における見守り活動を支援することを目的に見守り支援員が地域からの孤立防止のために訪問活動を行ったり、定期的な電話による電話訪問を行い、地域とのつながり作りを行いました。

(9) 認知症初期集中支援チームの運営

医療や介護につながらない認知症の疑いのある方や、行動心理症状が顕著で対応に苦慮するケースについて、短期間で集中的に関わる認知症初期集中支援チームが対応し、認知症の方・そのご家族の支援を行いました。

(10) 認知症ケアパスの周知

認知症の進行状況によりどのような支援があるかを示した「認知症ケアパス」を区民の皆さまに知っていただけるよう認知症専門部会において議論し、広報のためのポスター詳しく示した取扱説明書を作成しました。

(11) 認知症カフェの推進

認知症のご本人やご家族、地域住民や専門職等、地域の誰もが気軽に集える場である「認知症カフェ」の開設・運営等の助成等を通じて支援を行いました。西陵高校において、地域の民生委員にもご協力いただき、「SS カフェ」を開催しました。

(※区内認知症カフェ数:9か所)

(12) 地域包括ケア研修の開催

地域包括ケアの理解を地域住民・専門職に深めていただくため、「地域包括ケア」の概念や必要性を内容とする講演と、学区の先進的な取り組みを発表していただく「地域包括ケア研修」を開催しました。

14. 西区介護保険事業所事業（市社協事業への協力）

適正な運営と質の高いサービス提供に努めました。

(1)居宅介護支援事業

延べ利用件数 2, 830件

(2)なごやかヘルプ事業

延べ利用件数 3, 536件